

儒教とは何か?

儒教の教えは今からおよそ2500年前、孔子とその弟子たちによって説かれ始めました。その広がり、中国大陸から朝鮮半島、台湾、ベトナム、日本列島など東アジア全域に及びます。「論語」が今日でも多くの読者を得ているように、一般には倫理道徳として理解されていますが、祖先崇拜を中心とした宗教としての性格も有しています。

本展は「儒教とは何か?」という素朴な疑問にお答えすべく、表面は柔らかく中身の詰まった、お子様からお年寄りまでお楽しみ頂ける特別企画です。国宝『毛詩』、重文『古文尚書』、科挙の最優秀答案『殿試策』など、儒教文化の真髄ともいえる名品の数々が一堂に会するこの貴重な機会、ぜひお見逃しなく!

中国最古の詩集にして儒教の最重要經典の一つ



国宝『毛詩』 7-8世紀(唐時代)書写

現存最古の「論語」解説書



国指定重要文化財『論語集解』 1268年書写

ご利益あり! 難関試験科挙の最優秀答案



『殿試策』 1772年

ミュージアム講演会

5月15日(日) 13時~17時

加地 伸行 (大阪大学名誉教授)

「儒教と日本人」

小島 康敬 (国際基督教大学教授)

「荻生徂徠から学ぶこと - 「傲做」と身体知 -」

ミュージアム ワークショップ

◆儒教展スペシャルプログラム

① 5月1日(日)、5月8日(日)

渡邊 義浩 (早稲田大学教授)

「三国志と『論語』」(仮)

② 6月19日(日) 11:00~12:30

小島 毅 (東京大学教授)

フジテレビKIDS

「親子論語ワークショップvol.3

孔子と子路「義」「知」について

③ 7月17日(日) 11:00~12:30

前田 菱紀 (小笠原流礼法総師範)

フジテレビKIDS

「子どものための礼儀作法ワークショップvol.1

ご挨拶と物の受け渡し」

【対象年齢】

① 中学生以上

②、③ 5歳~小学6年生

【参加費】

① 各回3,000円 (入場料込)

②、③ 3,000円 (入場料込)

保護者(中学生以上)は無料(東洋文庫ミュージアム入場料は必要です)

※上記のイベント・講座へのご参加には、事前のお申込みが必要です。また、内容、開催時間が変更となる場合がございます。詳細はホームページをご覧ください。

同時開催

記録された記憶~東洋文庫の書物からひもとく歴史



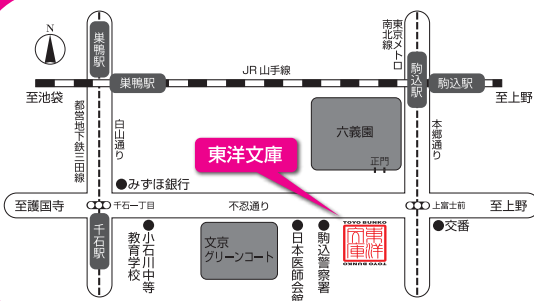
『聖書』1686年刊



『徒然草』(嵯峨本) 17世紀初期



『パオнкаワ・チャムパ像』チベット仏画 19世紀末



交通案内:

駒込駅 (JR 山手線南口、東京メトロ南北線 2 番出口)

徒歩 8 分

千石駅 (都営地下鉄三田線 A4 番出口) 徒歩 7 分



東洋文庫

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21

TEL : 03-3942-0280

<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>

◆あわせてご利用ください

*ミュージアムショップ

「マルコ・ポーロ」
(10:00~19:00)

*レストラン
「オリент・カフェ」
(11:30~21:30)